



Flash News

三重大学

第58号

<p>目次</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平成20年度入学式 ● 学長選考日程 ● 新「勢水丸」の起工式 ● 第1回三重大学教員免許状更新講習実施委員会 ● 新監事・学長補佐就任挨拶 ● 文部科学省の平成20年度「大学教育の国際化加速プログラム（海外先進教育研究実践支援（研究実践型）」）に採択 	<ul style="list-style-type: none"> ● 白衣授与式 ● 留学生のための図書寄贈へ感謝状贈呈 ● 国際キャリアアップ説明会 ● 第1回国際シンポジウム「近代社会化とコミュニケーションの技法－漢字文化圏の比較研究」 	<p>お知らせ&ご報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際交流センターから
--	--	---

平成20年度入学式

4月8日、講堂において、平成20年度の三重大学入学式が学部生1,406名、大学院生511名、専攻科、別科、編入学生、合計2,024名を迎えて行われました。式では、豊田学長より「グローバルな競争社会の中で、海外の熱心な学生たちに負けぬように自分自身に付加価値を身につける必要がある」と式辞が述べられました。講堂ホワイエには、訪れた保護者であふれかえっていました。



学長選考日程

学長選考について、学長候補者の推薦に伴う日程、必要書類などの手続きと内容が4月16日に公示されました。学長選考関係日程は、左図の通りです。

学長選考関係日程

年月日	事項
平成20年4月16日	学長選考公示
平成20年5月7日～ 平成20年6月5日	第1次候補者推薦期間
平成20年7月2日	第1次候補者名簿及び推薦書・履歴書等公示
平成20年7月30日	第1次意向投票
平成20年7月31日	第1次意向投票結果公示
平成20年8月6日	（11名推薦者候補者） 最終候補者選考結果・選考経緯等公示 （11名推薦者候補者） 第2次候補者名簿・選考経緯等公示
平成20年8月10日	第2次意向投票
平成20年8月11日	第2次意向投票結果公示
平成20年8月12日	最終候補者選考結果・選考経緯等公示

新「勢水丸」の起工式



「勢水丸の代船建造」（フラッシュニュース第44号参照）にあたり3月26日、下関市彦島江の浦町の三菱重工業（株）下関造船所において標記起工式が挙行政され、本学（附属練習船建造委員長：前川行幸教授・生物資源研究科、内田 誠勢水丸船長ほか大学関係者）と三菱重工から20数名が出席しました。式では、原 寿 下関造船所長ならびに前川教授による起工スイッチ入れに始まり、建造に携わる社員の安全宣言および記念撮影等、竣工に向けての安全を祈願しました。なお、新「勢水丸」の進水は9月下旬に、引き渡しは来年1月下旬を予定しています。

第1回三重大学教員免許状更新講習実施委員会

新しい教育職員免許法に基づき平成21年4月から教員免許状の更新制が導入されることとなり、免許状の更新には、各大学等で開設する免許状更新講習の受講が義務付けられることになりました。本学では、これに対応するため、3月27日の役員会における規程の制定を受け、4月3日に第1回委員会が開催され、免許状更新講習に対する三重大学としての全学的な取り組みがスタートしました。この委員会は、更新講習の実実施計画の策定や事前調査や事後評価を行う企画部会と実施方法や修了認定等更新講習の運営を行う運営部会とで構成されています。本年8月に予定されている免許状更新講習プログラム開発委託事業（試行）を踏まえ、来年度の本実施に向けて検討と具体化の作業が進められることになりました。

新監事・学長補佐就任挨拶

〈新監事就任〉

「金融業務に32年間、経済産業調査や経営コンサルティング業務に9年間携わってきました。監査業務は大学業務のフィールド調査でもあります。外部からの目、又、経営の視点を踏まえた建設的な意見を申し上げ、国立大学法人における業務の社会への説明責任の一端を果たしつつ、三重大学の理念と目標の実現に役立つように努力したいと思います。役員教職員の皆さまには、本音のご意見をお聞かせ下さい。」



松生安彦監事

〈学長補佐就任〉

「平成21年4月から導入実施が予定されている教員免許状更新講習にかかわる企画・運営さらには調査・分析・評価等が今回私に課せられた職務です。この制度のスタートにより、毎年全国で10万人規模の学校教員が講習を受けることになります。この更新講習は、教育現場と大学との新たな関係づくりの契機としての可能性を秘めています。教育現場のニーズを踏まえつつ、学校現場にとっても大学にとっても意味と意義のある更新講習を構築していくことが任務だと考えております。」



山本俊彦学長補佐
(教員免許状更新講習担当)



江原 宏学長補佐
(国際交流担当)

「ダブルディグリー制度の実施による国際教育プログラムの推進、昨年からはまった国際インターンシッププログラムの拡充、来年は16回を迎えて本学での開催が予定される3大学国際ジョイントセミナー・シンポジウムのリニューアルを主たる用務として、平成21年3月まで学長補佐を務めることとなりました。学生の皆さんが、将来国際的な舞台上で活躍することを夢見て、キャリアアップを目指す機会となるような魅力的なプログラムを提供できるよう、小林理事の下で関係部署と協力しながら取り組んでいきたいと思っております。」

文部科学省の平成20年度「大学教育の国際化加速プログラム（海外先進教育研究実践支援（研究実践型）」に採択

文部科学省が公募した標記プログラムに、本学が取組みテーマとした「知的財産権とベンチャー支援体制の調査研究」（取組担当者4名）が採択されました。本プログラムは、教職員を海外の教育研究機関等に派遣し、高等教育の国際的通用性・共通性の向上を図る優れた取組みを選定し財政支援を行うことで、高等教育改革を一層促進させることを目的としています。本学では、平成18年度より3年連続して毎年4件採択されています。

白衣授与式

3月28日、医学部では4月から診療参加型臨床実習がスタートする新5年生（98人）への白衣授与式が講堂において開催されました。この儀式は、医師の卵として臨床現場に入るという節目に、医師としてのあり方（professionalism）について深く考える機会を与えることを大きな目的とし、先輩医師としての教員から厳かに白衣を着せてもらい、ヒポクラテスの誓いを唱えます。今年で2回目となる式では、米国Gold財団からHumanityの襟章とメッセージが贈られ、47家族70名も招待参加しました。



留学生のための図書寄贈へ感謝状贈呈



4月4日、国際交流センターでは、松阪市在住の高福千恵子様から文学全集や百科事典など195冊の寄贈を受け、そのご厚志に対し、感謝状の贈呈を行いました。これは、同氏が長年収集されて来られた貴重な全集類を留学生の日本語学習に役立ててほしいと願いご寄贈されたものです。贈呈には、本学留学生代表も同席し、センター長から同氏へ「留学生にとって貴重な学習資料であり、多くの留学生に薦めたいと思います。」と感謝の言葉が述べられました。なお、図書は、高福文庫（Takayoshi Library）と命名の上、国際交流センターの交流ホールに設置し、希望する留学生には貸出も行われています。

国際キャリアアップ説明会

国際交流センターでは、2月18日、3月19日、4月16日の3回にわたり、本学学生に対して標記説明会を開催しました。これは、本学の国際教育交流の一環として実施されている「語学研修（英語・ドイツ語・中国語）」・「英語による国際教育コース」・「国際インターンシップ」・「3大学国際ジョイントセミナー＆シンポジウム」という4つの事業を「国際キャリアアッププログラム」と総称したもので、本学在学中にこれらのプログラムを経験させ、国際的なキャリアアップを図ろうとするものです。これまでで、延べ約30名の学生が熱心に聴講し、質問にもその熱意が感じられました。

第1回国際シンポジウム「近代社会化とコミュニケーションの技法－漢字文化圏の比較研究」

4月21日、人文学部会議室において標記シンポジウムが、基調講演（「国民共通語の形成と「言文一致」）に代田智明教授・東京大学を招き、開催されました。また、パネルディスカッション（中国（劉徳潤・高玉）・台湾（柳瀬善治・陳斐寧）・日本（代田智明・王敏））が行われ、近代国家に欠かせない「公論」や「与論」を形成する「共通語」の生成過程の違いを漢字文化圏の中で相互に比較し、検証しました。

お知らせ & ご報告

国際交流センターから 下記の研修が実施されました。

《タスマニア大学語学研修》

- 1. 日 時：2月16日～3月15日
- 2. 場 所：タスマニア大学(オーストラリア)
- 3. 参加人数：17名

《エアランゲン・ニュルンベルク大学語学研修》

- 1. 日 時：2月17日～3月18日
- 2. 場 所：エアランゲン・ニュルンベルク大(ドイツ)
- 3. 参加人数：4名

《天津師範大学語学研修》

- 1. 日 時：3月9日～3月23日
- 2. 場 所：天津師範大学(中国)
- 3. 参加人数：19名

《初級集中(日本語研修)コース(第22期生)開講式》

- 1. 日 時：4月14日(月) 12:15
- 2. 場 所：国際交流センター会議室
- 3. 参加人数：日本語研修生7名、教職員8名

- ・4月11日、リユース家具提供会（津市環境事業課および津市国際交流協会共催）が講堂ホワイエで開催されました。
- ・4月23日、留学生ガイダンスがメディアホールで開催され、2007年4月以降の新渡日留学生約46名が参加しました。

